

保健福祉・協働委員会委員長報告

保健福祉・協働委員会における審査の経過並びに結果(けっか)についてご報告いたします。

本委員会に付託されました案件は、甲第81号議案令和7年度岡山市一般会計補正予算(第9号)について、以下9件の議案についてであります。

これらの審査に当たりましては、当局の説明を聴取し、慎重に審査いたしました結果、甲第81号議案及び甲第82号議案については、一部委員から反対があり賛成多数で、その他の議案については全会一致で原案のとおり可決並びに同意すべきものと決定いたしました。

それでは、審査の過程で特に議論となりました点について、ご報告いたします。

まず、甲第81号議案令和7年度岡山市一般会計補正予算(第9号)歳出第2款総務費中、地域活動負担軽減支援補助金についてです。

本事業は令和7年度から開始したもので、町内会役員等の高齢化による体力低下や人手不足等を補い、地域活動の負担軽減を図るため、物品購入費の補助を行おうとするものです。

今回の補正予算は、事業の申し込みが当初見込みより多くあ

り、12月末現在で43連合町内会と1単位町内会から申請をいただいていることから、今回は残る53連合町内会と19単位町内会の所要額を積算し、補正額2,707万円を計上しているものです。

委員から、これまでの実績で利用が多かった品目について、また未申請の町内会等への働きかけはするのか、との質疑があり、当局から、一番多いのは草刈り機で、次いでブロワー、泥あげ機、側溝の蓋上げ機、屋外掃除機となっていること、また3カ年で利用していただくことを見込んでおり、未申請のところへは担当課から声掛けをし、なるべく多くの町内会等に利用していただきたいと考えている、との答弁がありました。

次に、同補正予算歳出第2款総務費中、地域防犯対策強化事業についてです。

本事業は、地域における犯罪の防止を目的に、町内会等が設置する防犯カメラ及び防犯灯の設置費及び電気代等への支援や、高齢者がいる世帯の特殊詐欺等被害対策電話機購入の支援を行おうとするものです。

委員から、防犯灯の電気代等への支援について、事業スケジュールはどのように考えているのか、との質疑があり、当局から、次年度の4月に入ってから全町内会へ郵送で事業案内及び申請書等を送付する予定であり、町内会等からの申請を受け付け次第、速やかに補助金交付手続きを進めていく予定である、との答弁がありました。

以上、本委員会における議論をご報告いたしましたが、このほかにも審査の過程で、さまざまな意見や要望が出されました。当局におかれましては、それらの意見や要望に十分留意され、事務事業の執行に当たられますよう申し添え、保健福祉・協働委員会の報告を終わらせていただきます。